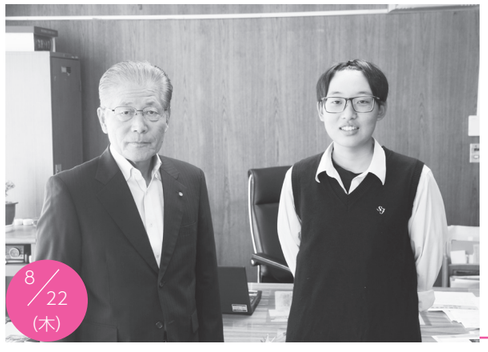
白河実業高校の佐久間さん

初のインターハイで健闘


8/22(木)

遠藤町長を訪れた佐久間さん（右）

7月29日㈪から沖縄県で開かれた、全国高等学校総合体育大会自転車競技大会に出場した佐久間美幸さん（白河実業高校2年）は、遠藤町長に大会結果報告に訪れました。

佐久間さんは初のインターハイ出場で、2kmインディヴィジュアル・パーシュート（個人追抜競走）で6位、個人ロードレース（49.7km）で14位と健闘しました。佐久間さんは9月下旬から開催の茨城国体にも出場します。

鏡石建設業協同組合

防犯カメラ設置へ寄付

8/7(水)

遠藤町長に寄付金を手渡す根本理事長（中央）

鏡石建設業協同組合（根本竜太郎理事長）は、防犯カメラ設置に役立ててほしいと町に20万円を寄付しました。

遠藤町長は「駅前にも防犯カメラを設置しており、その効果は大きい。町民の生命、財産を守るため、役立てさせていただきます」と感謝を述べました。

防犯カメラは、秋以降に鳥見山陸上競技場に設置される予定です。

（仮称）健康福祉センター

施設整備へ 委員を委嘱

8/5(月)

遠藤町長から委嘱状を受ける佐藤さん（左）

（仮称）健康福祉センター基本計画策定委員委嘱状交付式並びに第1回策定委員会が、町勤労青少年ホームで行われました。

遠藤町長から委員16人に委嘱状が交付され、第1回策定委員会において佐藤節雄さん（町区長協議会長）を会長に選任しました。今年度の委員会では、施設の規模、費用等を検討していく予定です。

忠霊塔で戦没者黙祷式

平和への思い新たに

8/15(木)

焼香する今泉会長（右）と遠藤町長

町遺族会（今泉健会長）は、終戦の日に合わせて鏡石一小敷地内の忠霊塔で戦没者黙祷式を行いました。

遺族会や町長、町議会議長、町議会議員ら約30人が出席し、今泉会長が「戦争は二度と起こしてはならない。世界の平和と発展を祈願します」とあいさつしました。

出席者は、正午のサイレンに合わせ、町の戦没者約190名へ黙祷を捧げた後、焼香を行いました。

鏡石ふるさと祭り

夏の風物詩 駅前賑わう

8/4(日)

熱戦が繰り広げられた「びしゃんこ綱引き」

鏡石駅前で、恒例の鏡石ふるさと祭りが開催されました。積んだブロックの高さを競う「かがみ石を盛りあげ手」をはじめ、ガリガリ君早食い大会、びしゃんこ綱引き、YOSAKOI（鏡踊爛會）などが行われました。

夕方からは、鏡石駅前盆踊り保存会による懸賞付き盆踊りが行われ、お年寄りから子どもまで多くの方が盆踊りを楽しみました。

令和4年完成予定の鏡石浄水場

建設工事着手 安全願う

7/29(月)

鍬入れをする遠藤町長

令和4年の完成を予定している鏡石浄水場の建設工事安全祈願祭が、建設地の緑町地内で行われました。

関係者約30名が出席し、北原稲荷神社の小貫辨明宮司のもと神事が執り行われました。遠藤栄作町長、施工業者の水道機工（株）の角川政信代表取締役社長、設計監理の（株）武田コンサルタントの平栗愷史担当部長が刈初の儀などを行い、関係団体の代表者が玉串を捧げました。

世界少年野球に協力の東北旭紙業㈱

王貞治さん 感謝伝える

8/3(土)

野球少年と交流を深める王さん（左）

（一財）世界少年野球推進財団理事長の王貞治さんは、町内の東北旭紙業株式会社を訪問し、福島市で開催された「第29回世界少年野球大会福島大会」への同社の協力に対し、感謝の思いを伝えました。

当日は同社の創業式典・納涼祭が開かれており、王さんは遠藤町長らと工場内を見学した後、社員と写真撮影を行ったり、野球少年にエールを送るなど、交流を深めていました。

かがみいし田んぼアート2019

観覧者数1万人達成

8/12(月)

佐藤さんご家族と和田実行委員長（左）

今年の田んぼアートの観覧者数が1万人を達成し、観覧場所の図書館展望室でセレモニーが行われました。

1万人目となったのは南相馬市の佐藤友伸さんご家族で「鏡石の田んぼアートは知っていたが、初めて見に来た。すごくきれい」と話していました。

田んぼアート実行委員会の和田和久実行委員長から、記念品として岩瀬きゅうり、鏡の雫が贈られました。